釜石観光ガイド会は、年間500件前後、多いときは1万人以上の観光客にガイドを行い、釜石における鉄の歴史や防災学習をはじめとした様々なコースにも対応しています。

観光だけでなく、公民館や老人クラブなどの生涯学習活動での講座でご利用いただいても結構です。観光ガイドと「地域再発見の旅」に出かけてみませんか?

	d +	te)
	実	也
	廿日日	ш
	期間	則
- 4		7

通年

ただし、12月29日から1月3日までは除きます。



ガイド1名につき、最大40名(バス1台)に対応することができます。最少利用人数は1名です。



ガイド1名につき、2時間まで3,000円となります。 1時間を超えるごとに1,000円を加算します。



特に問いません。 ご要望に応じてガイドします。



9時から17時までとしますが、状況に応じそれ以外でも対応するときがあります。ただし、適宜休憩の時間が必要です。



気象庁より「警報」が発令されているときは、ガイドを 行うことはできません。

「注意報」の場合は、そのときの状況により判断します。

釜石観光ガイド案内申込書兼決定通知書

釜石観光総合案内所 宛 FAX 0193-31-1166



※太枠内に必要事項をご記入の上8日前までに、FAX (0193-31-1166) でお申し込みください。

申込年月日	令和	年	月	日			
申 込 者	(フリガナ)				電話番号		
	氏 名				FAX		
	住 所						
	E-mail						
	(団体名) ※当日連絡が取れる代表者の氏名及び連絡先をご記入ください。 (フリガナ)						
	代表者氏名				連絡先		
ガイド希望日時	令和	年	月	日	曜日		※旅程表をお持ちの 方は、差し支えなけ
			時	分	~ 時	分	れば申込書と一緒 に送付願います。
人 数	_		内 訳:	男性	名/女性	名	※分かる範囲でご記 入ください。
		名	年齢層:		歳代 ~	歳代	
案内希望場所							
利用交通機関	45	=	(法分) 当 。 i		i. 12/24 .	その他 ()
11/11/2/2018/18	貸切バス・ ガイド会でバスを手配			日多用年	・・レンダカー・	ر ماره (,
希望事項				日豕用年	1 · D/4/1 ·		

注意事項/ガイド自らの自家用車では案内しませんが、バスやタクシー等に乗車することは可能です。基本的に、ガイドの発着地は同じとなります。 案内時にガイド以外の料金(交通費など)が発生するときは、申込者の負担となります。3日前のキャンセルからキャンセル料が発生する場合があります。

上記のとおり予約を承りました。

●待ち合わせ場所				●解散場所	
●料金	円	●担当ガイド	氏名		連絡先



- お申込み・お問い合わせ先 -

釜石観光ガイド会

〒026-0031岩手県釜石市鈴子町22番4号(釜石観光総合案内所内) TEL.0193(22)5835 FAX.0193(31)1166 E-mail.kamaishi-kankou@bz04.plala.or.jp

(一社)釜石観光物産協会/岩手県釜石市鈴子町22番1号 TEL.0193(27)8172 FAX.0193(27)8173

ユネスコ世界遺産でジオサイトの「橋野鉄鉱山」を知ろう

落野鉄鉱山の世界遺産&ジオガイド

① 1時間

釜石は、高炉を用いた鉄づくりにチャレンジし初めて成功 したまちで、日本最古の高炉が現存しユネスコ世界遺産に 認定されています。170年近い前、まだ刀をぶら下げ、チョ ンマゲを結っていた時代に何故釜石で鉄づくりが始まった のか、その時代背景とともに分かり易くガイドします。

コース

橋野鉄鉱山インフォメーションセンター▶▶▶一番高炉▶▶▶二番高炉 ▶▶▶大工長屋跡・鍛冶長屋跡▶▶▶山神社跡・市之助墓遠景 ▶▶▶三番高炉







釜石の製鉄・戦争・文学の歴史と震災からの復興を知る

まちなかガイド

⑤ 1時間~2時間

釜石駅周辺と市の中心部にある薬師公園には、製鉄業に 携わった人や鉄づくりの縁で釜石を訪れた小説家たちの像 や碑が遺されています。また、釜石は第二次世界大戦で米 英からの艦砲射撃を受けており、東日本大震災も含めた釜 石の歴史と平和の尊さをお伝えすることができます。



釜石駅▶▶▶復興の鐘▶▶▶鉄のモニュメント▶▶▶ (郷土資料館▶田村尚男「遡る」▶長谷川時雨碑▶林芙美子碑)▶▶▶ 薬師公園の文学碑・忠魂碑・平和の女神像・高橋亦助翁彰徳碑 ▶▶●釜石駅







釜石鉱山の成り立ちを「ジオ」の観点から学んでみよう

(b) 1時間

わが国最大の鉄鉱山かつ有数の銅鉱山でもある現役の 釜石鉱山と、国の登録有形文化財に指定されている旧釜石 鉱山事務所の展示物などを見学することで、鉄づくりの歴 史を知ることができます。さらに、周辺には日本で三番目に 営業開始した釜石鉄道の歴史も遺されており、マニアには 必見です。

コース

旧釜石鉱山事務所(昭和の事務所・鉱山のギャラリー・鉱山の展示室・ 鉱物室等)▶▶▶大島高任父子顕彰碑▶▶▶鉱滓堆積場遠景 ▶▶▶選鉱場跡



旧釜石鉱山事務所

日本にも数少ない鉄の博物館と三陸最大の観音様を楽しむ

○ 1時間~2時間

作家井上ひさし「ひょっこりひょうたん島」のルーツは釜石 の三貫島にあるとも言われ、その歌碑が鉄づくりのため釜 石-大橋間を走った C20 型蒸気機関車とともに鉄の歴史 館の近くに保存されています。また、釜石大観音は太平洋を ダイナミックに展望することができるスポットで、普段と 違った角度からガイドさせていただきます。



釜石駅▶▶▶井上ひさし文学碑▶▶▶C20 型蒸気機関車▶▶▶ 鉄の歴史館(▶日本中国永遠平和の像▶中村華子碑)▶▶▶ 釜石大観音▶▶▶釜石駅







震災の出来事と復興の道のりを「明」と「暗」からガイドします

○ 1時間~2時間

鵜住居町は、東日本大震災において市内で最も被害の大 きかった地区です。なぜ、多くの方が亡くなった一方で学校 管理下にあった子どもたちが全員生き延びたのか。祈りの パークやいのちをつなぐ未来館、高台に移転した集落などの 見学を通じて津波から身を守る術を伝えていきます。



鵝住居駅▶▶▶釜石祈りのパーク▶▶▶いのちをつなぐ未来館 ▶▶▶鵜の郷交流館(▶鵜住居復興スタジアム▶根浜海岸 ▶根浜の高台移転集落▶命の道)▶▶▶鵜住居駅





釜石祈りのパーク



いのちをつなぐ未来館

津波の破壊力と復興までの過程を「避難道路」からお伝えします

① 1時間

津波は市の中心部にある商店街や事業所も破壊しました が、既に下校していた小学校の児童は全員無事だっただけ でなく、家族の避難を促して多くの命を救ったのも子どもた ちでした。「奇跡」を生んだとされるその防災学習について、 「かまいしの語り部」に登録されたガイドが説明します。



釜石駅▶▶▶避難道路(只越町~浜町)▶▶▶魚河岸テラス ▶▶▶復興の鐘▶▶▶釜石駅





